2019 年度　サービス向上部会活動計画

【目的】
地域の支援者の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。また、横のつながりを大切にし、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。

【主な活動】

サービス向上部会

良い支援を行うためには、支援者自身が元気であることが必要なため、今年度のテーマを「支援者も元気になる！！」とした。「支援者も元気になる」ための取組みとして、部会内で、リフレッシュレクや支援者が元気になった事例の共有を行う予定となっている。

情報共有・課題検討

児童分野 WG

●同じ子どもの支援をする地域の事業所等で情報共有をする中で、一事業所で完結させず、質の良い支援につなげていく。学校卒業後の就労等を見据えて、児童の時からどのような支援ができるのか、また、児童クラブと放課後等デイサービスの連携等、研修会の内容とも連動しながら検討していきたい。

居宅介護 WG

●障がい特性や支援の仕方について学んだり理解を深めていく中で、質の良い支援・人材育成につなげていく。またヘルパー事業所の現状等を共有する中で地域の課題把握していく。

暮らしの場 WG

●地域の中で安心して暮らせる生活の場を提供できるように、人財育成と仕組みについて考えていく。定期的に開催している暮らしの場連絡会からも、見えてきた課題を部会へ提案していきたい。

研修会（年４回）

●主な対象者は現場の支援者とし、支援者も元気になれるような研修会を企画・実施する。
第１回…6／27（木）「支援者も元気になる！！」をテーマに、福岡寿氏を招いて講演会。
第２回…9 月開催予定。困難事例だが上手くいったケースを共有し、支援者の心が軽くなる研修会を検討中。
第３回…11 月開催予定。昨年度、臨床心理士を招いて「きく」について講義をしてもらい、その後ワールドカフェ形式で意見交換を実施。今年度も同じ内容の研修会を行う事で、昨年参加できなかった方に参加してもらったり、昨年参加された方には振り返りができるような研修会としたい。
第４回…１月開催予定。特別支援学校を卒業して就労支援事業所で働いている方の事例や、児童クラブと放課後等デイサービスの連携等をテーマの候補として検討中。